



第11回 所内 写真コンクール入選作 「水の化石」 地質部 水野 篤行

「水の化石」

自然の景観の大部分は地質現象そのものから構成されている。写真は紀伊半島南端の串本町西部海岸でみられる砂岩に印せられている漣痕である。地質家は規則正しい凹凸があるが故に美しい露頭からこの露頭が示すあらゆること——かつての海底下での水の営力 地殻運動の様式など——を読みとろうと努力する。

水そのものはもちろん「化石」として残されることがない。しかし水の動きの跡——未固結の堆積物の上に印象される——はしばしば地層中に保存されている。その一つが写真にみられる例である。皆さんは河岸の砂地を また海浜を散策する時に 少し注意をすれば このような美しい模様——ただし化石となっていない——に何回となく出会うはずである。

この写真を撮影した串本町西部の海岸は別に景勝地として登録されてはいない。しかし海岸全体を天然記念物として保存したくなるほどにこのような模様は至るところに地層中に残されており 周囲の男性的な海岸美とあいまって 美しい景観が形づくられている

—地質調査所の出版物—

地質調査所 月報 第16巻 第5号

報 文

木野 義人：埼玉県久喜付近の地下地質と深層地下水
——久喜GS-1号井試掘に関連して——

倉沢 一・高橋 清：九州雲仙火山岩の岩石学のおよび化学的性質について
——島原半島火山岩類の性質を含めて——

概 報

兵庫県生野付近の植物化石とその地質時代(河合)
愛媛県加茂川水系電源開発調査(稲井)

Potassium-argon age determination on the Higo metamorphic rock (Shibata, Yamamoto)

資 料

南フェルガン地方にみられる水銀-アンチモン鉱化作用の地域性に対して果している岩石の物理的・力学的な性質の役割について(岸本 訳)

地質ニュース	第131号	7月号
昭和40年7月25日	定価	¥220 円12
編集	発行	(©1965)
発行人	工業技術院	地質調査所
発行所	株式会社	久業公報社
	東京都千代田区九段4の11	
	Tel. (261) 7173・9387	
	振替口座東京324666	
総発売元	政府刊行物販売所	
	東京都千代田区大手町1の5	
	Tel. (261) 5570	
印刷所	共同印刷株式会社	